

田辺三菱製薬株式会社

2013年度第1四半期  
決算概況

(2013年4月1日～2013年6月30日)

2013年7月31日

取締役常務執行役員

小酒井 健吉



田辺三菱製薬

# 2013年度第1四半期 決算概況

## (平成26年3月期)

# 2013年度第1四半期 決算概要

## 売上高

1,039億円（前年同期比  $\Delta 0.4\%$ ）

## 営業利益

162億円（前年同期比  $\Delta 13.8\%$ ）

- ・増益要因：レミケード、新製品の伸長、ロイヤリティ収入の増加等
- ・減益要因：研究開発費の増加、血漿分画事業統合の影響等

## 四半期純利益

104億円（前年同期比  $\Delta 3.9\%$ ）

## トピックス

- ✓ レミケードの伸長：売上高192億円（前年同期比+7.1%）
- ✓ ジレニアの伸長：ロイヤリティ収入65億円  
ノバルティス2013年4月～2013年6月売上実績：4.7億ドル
- ✓ 新製品の伸長：売上高合計72億円（31億円増収）
- ✓ TA-7284の開発進展：  
米国：処方開始（2013年4月）、欧州：申請（2012年7月）、日本：申請（2013年5月）
- ✓ メディカゴの買収合意

# 2013年度第1四半期 決算概況

	2013年度	2012年度	増減		上期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	1,039	1,044	-5	-0.4	2,000	52.0
売上原価	435	406	+29	+7.1	780	55.8
売上原価率	41.9%	38.9%			39.0%	
売上総利益	604	637	-34	-5.3	1,220	49.5
販管費	442	449	-8	-1.7	920	48.0
営業利益	162	188	-26	-13.8	300	54.1
経常利益	171	196	-26	-13.1	310	55.0
四半期純利益	104	108	-4	-3.9	190	54.8

※上期予想:2013年5月8日の2012年度決算発表時に公表した2013年度上期業績予想値

# 事業別売上高

	2013年度	2012年度	増減		上期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	1,039	1,044	-5	-0.4	2,000	52.0
(うち海外売上高)	(125)	(88)	(+37)	(+42.2)	(241)	(51.9)
医薬品事業	1,034	1,019	+15	+1.5	1,993	51.9
国内医療用医薬品	885	905	-20	-2.2	1,697	52.2
海外医療用医薬品	51	45	+6	+12.6	109	47.0
一般用医薬品	11	14	-2	-16.0	27	42.2
医薬品その他	86	55	+31	+56.8	160	53.9
その他	5	25	-20	-79.9	7	70.9

# 医療用医薬品 主要製品売上高

【2013年度第1四半期 決算概況】

New Value Creation



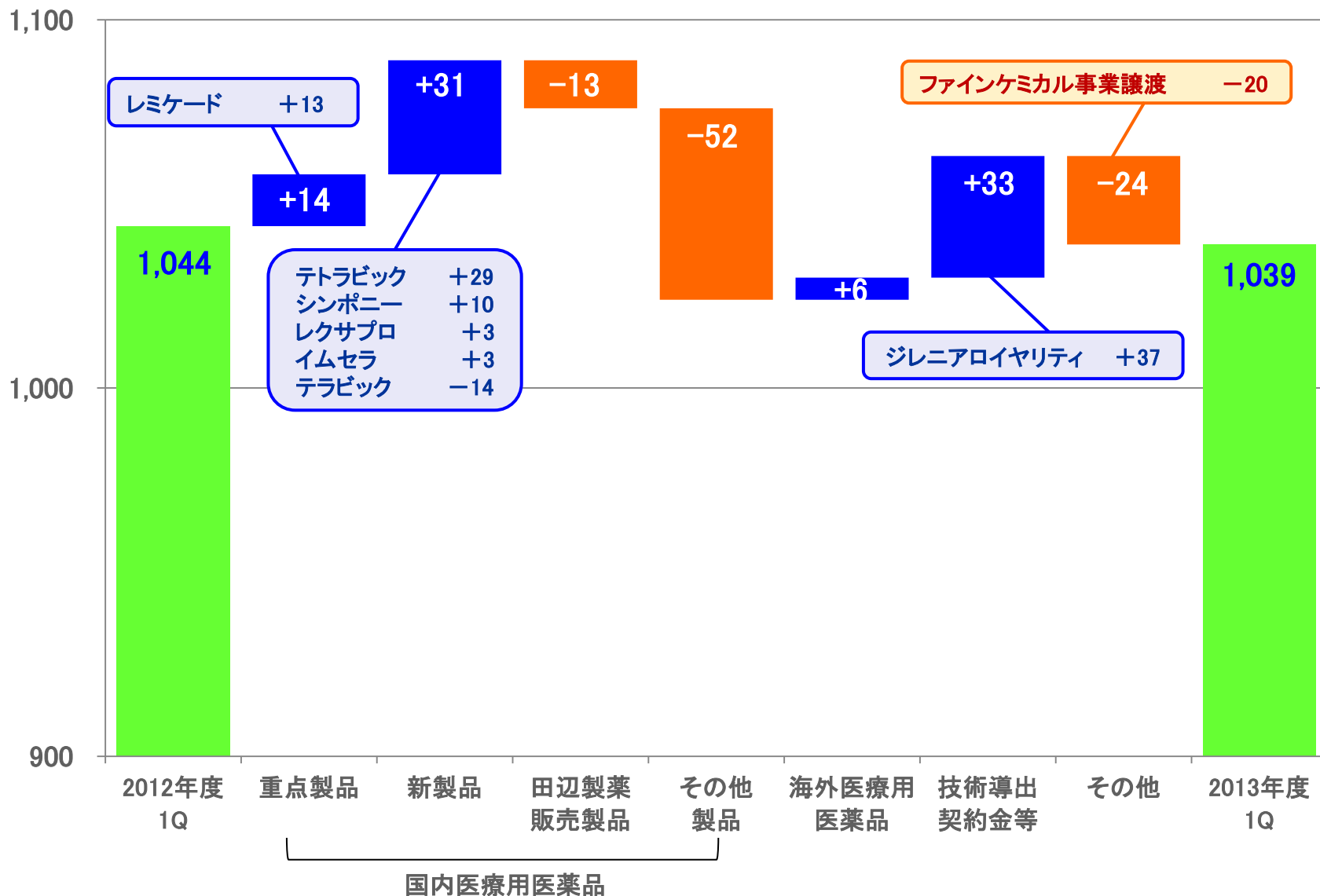
		2013年度	2012年度	増減		上期予想	進捗率
		億円	億円	億円	%	億円	%
国内医療用医薬品		885	905	-20	-2.2	1,697	52.2
重点製品	レミケード	192	179	+13	+7.1	386	49.7
	メインテート	40	36	+3	+9.2	75	52.9
	クレメジン	32	31	+1	+3.4	63	51.4
	タリオン	27	31	-3	-10.5	54	50.6
新製品	シンポニー	21	10	+10	+98.3	41	50.4
	レクサプロ	10	8	+3	+37.2	33	31.2
	テラビック	7	21	-14	-66.5	19	37.8
	イムセラ	5	2	+3	+146.9	13	37.2
ワクチン		88	61	+27	+43.7	127	69.2
(テトラビック)		(29)	(-)	(+29)	(-)	(43)	(67.3)
田辺製薬販売取扱品(注)		35	48	-13	-27.5	67	52.4
技術導出契約金等		71	38	+33	+88.2	130	54.7
(ジレニア ロイヤリティ)		(65)	(27)	(+37)	(+137.1)	(-)	(-)

注: ジェネリック医薬品の他、田辺三菱製薬より移管した長期収載品を含む

# 売上高の増減

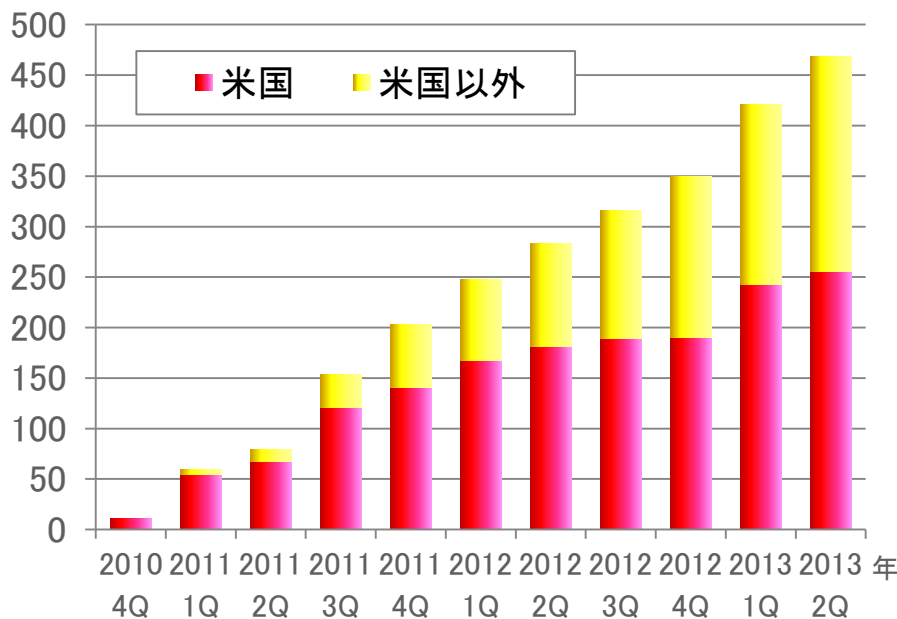
【2013年度第1四半期 決算概況】

億円



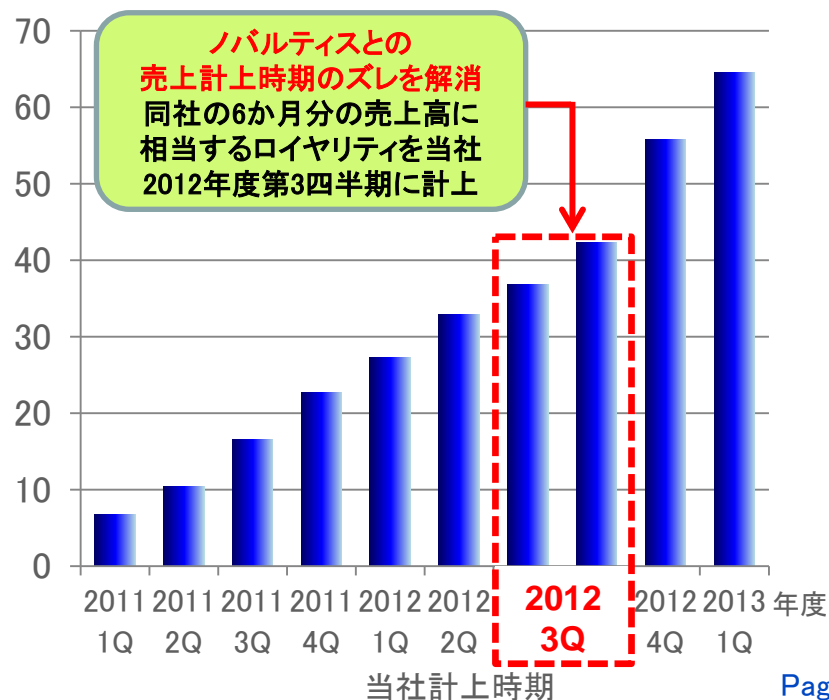
- ◆ 当社が創製し、海外はノバルティスに導出
- ◆ 75カ国で承認取得、臨床試験も含めた投薬患者数は87,000人以上
- ◆ ノバルティス(スイス)による2012年全世界売上高:約12億ドル
- ◆ 2013年上期(1~6月)全世界売上高:8.9億ドル

(USD m) 全世界での売上高推移(ノバルティス)



出典:ノバルティス決算発表資料より

(億円) ロイヤリティ収入の推移(当社)





# 売上原価・販管費

【2013年度第1四半期 決算概況】

	2013年度	2012年度	増減		上期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
売上高	1,039	1,044	-5	-0.4	2,000	52.0
売上原価	435	406	+29	+7.1	780	55.8
売上原価率	41.9%	38.9%			39.0%	
売上総利益	604	637	-34	-5.3	1,220	49.5
販管費	442	449	-8	-1.7	920	48.0
研究開発費	176	169	+6	+3.7	354	49.6
人件費	119	129	-11	-8.2	238	49.8
のれん償却額	26	25	+1	+2.8	52	50.0
その他	121	125	-4	-3.2	276	44.0
営業利益	162	188	-26	-13.8	300	54.1

# 營業外損益・特別損益

【2013年度第1四半期 決算概況】

	2013年度	2012年度	増減		上期予想	進捗率
	億円	億円	億円	%	億円	%
営業利益	162	188	-26	-13.8	300	54.1
営業外損益	8	8	0			
経常利益	171	196	-26	-13.1	310	55.0
特別利益	-	2	-2			
投資有価証券売却益	-	2	-2			
特別損失	-	10	-10			
投資有価証券評価損	-	7	-7			
減損損失	-	2	-2			
事業統合関連損失	-	1	-1			
四半期純利益	104	108	-4	-3.9	190	54.8

# 開発パイプラインの進捗

A decorative horizontal bar with a blue-to-teal gradient, starting as a solid blue bar on the left and fading into a light teal gradient on the right.

# 開発パイプラインの進捗状況 (自社開発品、導出品)

→ : 2013年5月8日以降の進捗

		機序 (予定適応症)	地域	P1	P2	P3	申請	承認
自社 開発品	メインテート	選択的β1遮断剤 (頻脈性心房細動)	日本			→		
	TA-7284	SGLT2阻害剤 (2型糖尿病)	日本	→				
	MCI-196/ ビンドレン	リン吸収阻害作用 (小児・高リン血症)	欧州			→		
導出品	TA-1790/ スペドラ	PDE5阻害剤 (勃起不全)	欧州 (ヴィーヴァス)	→				

# *New Value Creation*

「新たな価値を創造しつづける企業」へ

## 注意事項

本資料に記載した一切の記述内容は、現時点での入手可能な情報に基づき、一部主観的前提をおいて合理的に判断したものであり、将来の結果はさまざまな要素により大きく異なる可能性がありますので、ご了承ください。